

フ ラ ン ス 語

街中を見渡すと、ファッショやコスメのブランド名、カフェやレストランの店名や商品名、服飾雑貨に書かれた詩的フレーズ、店内BGMやテレビCMから聞こえてくるセリフや歌詞など、巷には様々な場所にフランス語が溢れています。授業では、日本とフランスのこうした身近な出会いの発見を糸口に、フランス語を理解し操る技法を身につけて、現地で使える実践的なフランス語の習得を目指します。

フランス語は英語と並び多くの国際機関の公用語となっていますが、特に国連では英語とフランス語が作業言語として認定されており、他の公用語とは別格に扱われています。同時に、アフリカ諸国など旧植民地の存在もあり、フランス語は英語と並んで話者人口の大変多い言語です。サッカーなどスポーツの世界でフランス語を話す非フランス人選手やコーチの姿を目にしたことのあるひとも多いのではないでしょうか。

必修の授業では、1年次は初歩の口語表現を学びつつ文法や発音についての基礎知識を修得します。2年次はレベル別の必修授業と合わせて各自の目的・関心に応じたテーマ別の授業を選択必修することで、さらにフランス語力を伸ばします。

どの授業でも「フランス語検定試験」の受験を推奨しており、受験希望者には学部からの補助が出ますので、各自レベルに合わせて目標を持って学習することができます。

希望者は必修授業と平行して設置されている「フランス語コミュニケーション」の授業で4年間にわたってフランス語能力全般を向上させることができます。その一部は必修単位として読み替えることもできます。さらに、ネイティブの教員が担当する夏期休暇中の集中講座もあります。その先には、明治大学の協定校留学制度を使ってフランスの大学に留学するチャンスも開かれています。

